

## 11月の銅マーケットレポート及び12月の見通し(1)

橋本アルミ(株) 橋本健一郎



## 予想レンジ

LMEセツル	6700-6900ドル	● 変わらず
建値	790-830円	● 変わらず
為替	111-114円 (一か月間TTM)	● 変わらず

## ■概況

前半は、トランプ政権が進める税制改革を巡り、上院共和党が法人減税の実施を1年先送りすることを検討していると伝わったこと、また、ここ最近のニッケルの急騰がファンダメンタルズより投機的な意味合いが強いのでは?とのマーケットの判断から、下げからの連れ安などのマイナス材料もあったが、10月の米消費者信頼感指数は2000年12月以来の高さとなり、シカゴ購買部協会景気指数(PMI)は市場予想に反して前月から上昇したこと、また、10月の米雇用統計が非農業部門雇用者数の26万1000人増と2016年7月以来の大幅な増加になり、事前予想の31万人増は下回ったが、失業率の0.1%低下、4.1%で約17年ぶりの低水準だった事ことを好感しUP。

11月15日時点で6822.5ドル(セツル)と月初価格より20.5ドルUPの前半締めとなった。

後半は、北朝鮮の新型大陸間弾道ミサイル「火星15」の発射が成功したと発表されたこと、

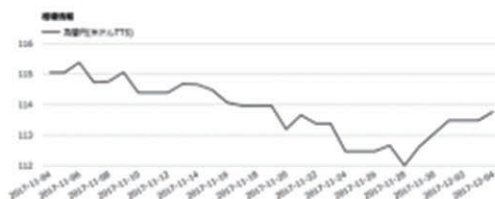
また、中国では、中央政府が地方政府の鉄道事業に対する出資を検査する方針であることを、国家発展改革委員会が明らかにし、急速なインフラ投資で債務が膨れあがっているとの懸念があるなど、マイナス材料もあったが、米上院予算委員会が上院共和党の提出した税制改革案を可決したこと、ペルーのサザンコパーで現地21日夜から労働者がストライキに入ることを通告したことなどからUP。

12月2日現在、後半スタート価格から18.5ドルDOWNの6734ドル。建値80万円のスタートになった。

## ■前月の経済指標

## ◆月間のドル/円レート

ドル/円レート(TTS)は、114.60円~112.87円。



出展 MIRU

## ◆自動車生産台数

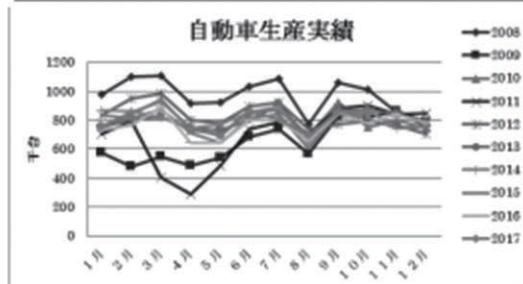
日本自動車工業会によると、自動車生産台数は前年比プラス6.4%の83万920台であった。

	8月	9月	10月
生産台数	69万5761台	85万5123台	83万920台
前年比	+5.6%	+1.7%	+6.4%

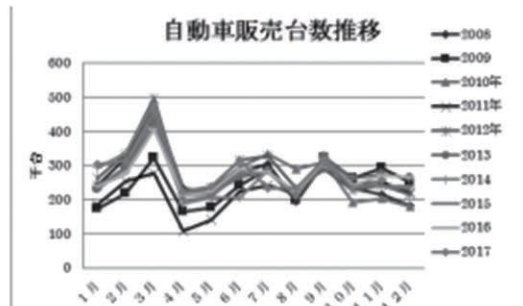
## ◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると、自動車販売台数(軽除く)は前年比マイナス5.4%の25万8164台だった。

	9月	10月	11月
販売台数	31万8175台	23万1563台	25万8164台
前年比	+0.4%	-4.7%	-5.4%



出典 日本自動車工業会



出典 日本自動車販売協会連合会

【次号に続く】

## LME公式値週間推移 11月27日~12月1日(現地)

